



京々新聞

六百五十六号

轉々堂主人筆記

長み赤内させ、主僕と
捕縛ふ及がのとき、江藤
氏騒げの景色、色ちく征容と
して筆紙、採り、岩倉殿下ふ
一言と呈す、其文頗る激烈、あて
征韓黨の巨魁とや稱をき
膽力顕然ありと聲

佐賀縣下肥前の國を暴動せし
賊軍一敗地を塗る首謀江藤氏
逃走し、七加藤大助と改名、朋治
七年三月下旬、羽州宇和島より甲浦より
至り、客舎に潜伏せしり、高知縣より派出
せし少尉細川某、数名の捕吏を率へり、
該地の戸



蕙齋芳樂



甲州
具定屋

渡辺彫栄



東京日々新聞

六百五十六号



轉々堂主人筆記

長小業内させ主僕と
 捕縛ふ及ぶのとき江藤
 氏騒げ景色あしく従容と
 一書と呈す其文頗る激烈あり
 征韓黨の巨魁と稱し
 膽力頭然ありと我

七年三月下旬与州宇和嶋より甲浦あり
 至り客舎に潜伏をせしと高知縣より派出
 せし少属細川某數名の捕吏を率て
 該地の戸
 佐賀縣下肥前の國より暴動せし
 賊軍一敗地に墜せ首謀江藤氏
 遁走しと加藤太助と変名し明治

江藤新平





出
治
氏
母

具足屋

渡辺彫栄

蕙齋芳幾

